

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 営霊苑事業特別会計

事業区分	継続	事業名	霊苑事業				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市営霊苑事業特別会計予算		
事業の目的	宇陀市赤人霊苑は、昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,103区画、4,128聖地の永代使用の公募を行っている。 赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理費が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
					細目		
根拠条例等	宇陀市営霊苑条例						
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備						
H26年度事業の概要	霊苑の使用者が増加するような啓発活動を行い、利用者が安心して使用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。 職員給与等.....9,500千円 需用費.....437千円 役務費..... 166千円 委託料.....603千円 使用料及び賃借料..... 5千円 積立金.....169千円 償還金及び利子及び割引料.....920千円 予備費.....500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	平成24年度末において使用区画数は、865区画であり約78%の使用率となっている。				使用料	4,896	
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	168	
					一般財源	7,236	
					H26予算額	A 12,300	
					H25当初予算額	B 28,421	
H25現計予算額	28,421						
増減額	A-B ▲ 16,121						
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	16,650	23,382					
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)	16,650	23,382					
活動指標名	使用区画数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績	869	単位	区画	865		単位	区画
単位当たりコスト(円)	19,160			27,031			
事業の目標	墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく使用できる霊苑運営を行う。そして、啓発活動を通じて使用率の向上を目指す。					備考	